

第3回北杜市上下水道事業審議会

日時 令和5年7月28日（金）午後1時30分から

場所 高根総合支所 2階大会議室

出席委員 内藤歳雄、清水博樹、浅川俊夫、赤岡繁生、渡邊洋子、堤和彦、小林喜文、千野和仁、小池政満、仁科陽一、名取文昭、加久保久、齋木和茂、秋山広志、高橋よしみ、田中堯子、門野圭司、西田継

事務局 坂本幹雄（上下水道総務課長）、浅川博之（上下水道施設課長）、岩下一之（上下水道維持課長）、有賀英敏（上下水道総務課長補佐）、清水香（経理担当）

議題 (1) 水需要の推計について
(2) 更新需要について

その他

公開・非公開の別 公開

傍聴人 5名（定員10名）

内容

1. 開会

2. 会長 あいさつ（省略）

3. 議事

(1) 「水需要の推計について」

議長： 「水需要の推計について」を議題とします。
それでは、事務局は説明をお願いします。

事務局： 資料に基づき説明。

議長： これらの点について、ご意見、ご質問がありましたら、挙手にてお願いします。

委員： 企業債は今後借りていく意思がないということでしょうか。

事務局： 管路整備が今後必要となるため、企業債は引き続き借りる予定です。

委員： 管路更新を実施すると、減価償却費が増加して経営を圧迫するのではないのでしょうか。そのあたりも考慮して計画を立てる必要があると思います。また、企業債を借りてもよいが、支払利息が発生するため経営を圧迫するのではないのでしょうか。

事務局： 収支のバランスを考慮して、計画を立てていきます。

委員： 企業債の補助率は何%でしょうか。

事務局： 企業債の補助率は25%です。

委員： 残りの75%については過疎債も使用しているのでしょうか。

事務局： 武川町、白州町、須玉町については、残りの75%の半分に過疎債を使用していく予定です。

委員： 山梨県と調整をして過疎債を効率的に活用してほしいと思います。

事務局： 有効に活用していきたいと思っております。

委員： 1,000 m³/日を超過するともらえる補助があるのではないのでしょうか。

事務局： その件につきましては、産業観光部が発言した内容であり、上下水道局においては確認が取れていないため、細かな内容は今後協議していきたいと思っております。

議長： 他に、ご意見やご質問がありましたら、挙手にてお願い致します。意見が無いようですので、次に進めます。

(2)「更新需要について」

議長： 続きまして、「更新需要について」を議題とします。それでは、事務局は説明をお願いします。

事務局： 資料に基づき説明。

議長： これらの点について、ご意見、ご質問がありましたら、挙手にてお願いします。意見が無いようですので次に進めます。

4. その他

議 長： その他、議事に関しまして、ご意見、ご質問がありましたら、挙手にてお願いします。

議 長： ご意見、ご質問がないようですので、議事を終了いたします。
皆様のご協力いただきましてスムーズに議事を終了することができました。
誠にありがとうございました。

5. 閉会

以上
(午後2時55分終了)

上下水道事業審議会	会	長	内藤 歳雄
	議事録署名員		堤 和彦
	議事録署名員		小林 喜文